

三鷹市市民協働センター

ニュースレター

平成20年

12月

2008年12月号（第51号）

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

11月15日(土)16日(日)
開催しました！

"The autumn festival" was held
たくさんのご来場ありがとうございます！

大賑わいだった
5周年だよー！

わっくわく♪秋まつり

年末年始は平成20年12月29日(月)～平成21年1月3日(土)までお休みさせていただきます。12月23日(火)祝日は開館します。かわりに24日(水)を休館いたします。



参加団体：64団体 入場者：約500人の大盛況!!



お店



おでん、焼きそば、カレーなどお食事充実！コーヒーでくつろぎ、焼き菓子やチョコレート、小物、野菜などの販売も大好評！

「ひと・まち・出会い」
吉岡忍さん「記念講演会」



静かな語り口ながら、元気や勇気をくれる吉岡忍さんの講演会に、大勢の参加者はメモを取るなど熱心に耳をかたむけた。

歌・ダンス・マジック



かわいい歌やダンス、ハラハラドキドキのマジック、子どもたちも釘付けの紙芝居、アートの部屋など、子どもから大人までおおいに遊び、楽しみました。

展示パネル



市民活動団体の活動内容を展示パネルで紹介しました。

星のソムリエによる星座のお話や、国立天文台によるワークショップ「月球儀をつくるう」も連日大盛況！



星ときぼうの広場

記念シンポジウム
「夢がカタチになった」

様々な立場の方々がそれぞれの環境の中で、自分の夢、やりがいを見つけカタチにしていた過程を、生き生きと語っていただきました。2ページへ続く

もくじ

〈1ページ〉開催しました！「5周年だよー！わっくわく♪秋まつり」〈2ページ〉記念シンポジウム「夢がカタチになった」12月のチョコッとあつぷるーむ 市民協働センターは5周年を迎えました 〈3ページ〉開催しました！「私の夢がビジネスになった！」〈4ページ〉開催しました！「市民活動のためのキャッチコピー塾」〈来年度の事業をみんなで考えました〉12月のイベント・セミナー 展示案内「切手の貼絵展」

記念シンポジウム「希望がカタチになった」 11/16

The commemorative symposium

映画づくりで「表現する」充実感を味わっている！映画づくりを通して、自分の居場所ができた。それまではあまり、コミュニケーションが上手な方ではなかった。小さな力を合わせて「出産・子育て・働き方」に関心をよせるネットワークをつくりたい。

NPO法人
子育て
コンビ
(ドキュメン
タリー映画
「Bloom」プロデューサー)
塚田 幸恵さん



子どもたちの笑顔は最高の喜び、友達は最高の財産！たまたま見た「広報みたか」が市民活動の第一歩。会社勤めの時には全く無関心だった市民活動なのに気が付くと、いまや10以上の活動を楽しみ、家族からいい加減にしなさいと言われている。皆さん勇気ある一歩を踏み出してみませんか？

みんなのみたか
田畑 洋さん



みんなから「品(しな)」って呼ばれることが「俺って生きてる」って気がする！児童館で出会った職員の人たち、先輩たちとの出会いがいまの自分の活動の原点。児童館で活動する仲間は、みんなすごい力を持っている。仲間たちと一緒に、「表現する」ことをやり続けたい。

西児童館 演劇ユニット主宰
品田 裕介さん



「みんなのブックカフェ」でいろいろな人がつながっていくことがうれしい！三鷹にもどって3年、人と人をつなげたいと活動してきた。神沢利子展プロジェクトに参加した経験から、今年7月に三鷹台児童公園で「みんなのブックカフェ」を町会の事業として始めた。

みんなのブックカフェ
竹上 恭子さん



12月

おやこでよって

チョコっとあっぷる♪

Support programs for chil

	日時	テーマ・内容	参加費	担当
①	12月11日(木) 10:30~12:00	子どものフェルトマフラー (手づくりお菓子とハーブティーが付いています)	1,300円	NPO法人 子育てコンビ
②	12月13日(土) 13:30~15:30	母乳育児	1,500円	はっぴいまむず (助産師 谷 京子)
③	12月15日(月) 10:30~12:00	ヨガママ 定員9名 (ママのためのヨガクラス)	1,500円	花莉屋
④	12月18日(木) 10:30~12:00	フレママ骨盤ケア トコちゃんベルトをお持ちの方はご持参下さい	2,000円 (さらし付)	はっぴいまむず (助産師 谷 京子)
⑤	12月20日(土) 13:30~15:30	赤ちゃんの気持ちを感じよう コミュニケーションを促進するワークショップ	1,000円	直江千恵子 (子育てアドバイザー)

【定員】 10組

【対象】
おおむね0~3歳のお子さんを持つ
親子及び妊娠中のお母さん

【会場・申込み・問合せ】
三鷹市市民協働センター

☆先着順

☆お持ち物は申し込み時にご確認ください。

☆全日：保育ありません。

☆お車でのご来場はご遠慮ください。

ティータイムが
あるよ。ホッとひと息
つきに来てね♪
パパも気軽にきてね！

MITAKA COLLABORATION CENTER is the fifth anniversary opening.

おかげさまで、市民協働センターは開館5周年を迎えました。

これからもますます充実した施設として
様々な市民活動を応援していきたいと思
います。よろしくお願いいたします。

開催しました! 講演会&パネルディスカッション

私の夢が **ビジネス** になった!

11月1日(土)午後2時~5時30分(交流会 午後4時30分~) 参加者: 26人

コミュニティビジネスは、地域の課題を解決する手法として、また自己実現やワークライフバランスのとれた生き方・働き方として注目されている。そこで、知識や経験を生かして地域に役立てたい方・何かを始めた方などに、地域への関わり方のひとつとして選択肢を広げるきっかけづくりをしていただくため講演会&パネルディスカッションを開催した。

"A lecture and a panel discussion" was held

第一部 講演会「コミュニティビジネスという生き方・働き方」

コミュニティビジネスとは、「市民の、市民による、市民のためのビジネス」。地域の特性を生かした新しいまちづくり、地域での雇用創出、生きがいつくりなど、さまざまな観点から期待されている。

魅力的な活動だからこそ、継続するために事業として成立させなければならない。コミュニティビジネス成功の秘訣は、付加価値のある事業を行うこと。市民の視点からの行動力と情熱を持ったアイデアと発想力が必要。もうひとつ大切なのは、地域のネットワーク。その中からプレーヤー、サポーター、そしてコーディネーターの役割を担う人たちが生まれてくる。



講師: 永沢映さん
NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事

第二部 パネルディスカッション「私の夢がビジネスになった」

①今の活動を始めたきっかけ ②活動の中での喜び ③一番苦労したこと ④地域との関わり、これからの関わり方

佐藤洋作さん

NPO 法人文化学習
協同ネットワーク代表



- ①不登校児の居場所を運営していく中で、青年期の若者の働く体験の場が必要だった。2004年オープンしたパン工房「風のすみか」は、仕事体験を通して社会に巣立ってほしいという思いが込められている。
- ②地域で人とのつながりがあるという実感。若者が働く喜びを感じ、元気に旅立つ姿を見ることが、親にとっても学びの場。若い人とともに生きるしきみを作っていくという実感。
- ③たくさん思いがあり話し合いですすめているが、時間もかかり苦労は多い。パン作りはハードな労働、スタッフが働き続けられる勤務体制づくりに苦慮。次の職場への移行。
- ④お客さんとの会話。定期販売配達での継続的な関係。事業所などへの出張販売。地域イベントに出店。子どもたち向けパン教室。今後、多くの地域の人にも原材料の生産活動に参加してもらいたい。

「風のすみか」で作られたパン、「るま・ばぐーす」のフェアトレードのチョコレート、「三月珈琲工房」のコーヒー等をいただきながらの楽しくなごやかな会でした。

岩佐園子さん

フェアトレードSHOP
るま・ばぐーす店長



- ①三鷹市の市民大学の受講をきっかけにアジアに関心を持った。自主グループの勉強会のなかで「フェアトレード」と出会い、フィリピンの知人を通じバザーを開催した。その後、年1回「ふれあいアジア」を開くが常設の場があればと考えた。
- ②人との出会い。一生懸命ものづくりをしている女性達の生活向上に協力できること。
- ③「フェアトレード」の理解を広めること。
- ④地域のイベントの参加。三鷹国際交流協会には発足時から協力。気軽に立ち寄って、会話できる場。ささやかでも何か地域へのサポート。

甲斐一江さん

三月珈琲工房
店長



- ①お店の存在を知ってもらいきっかけづくりのフリーマーケットを開いた。その時知り合ったアフリカ自立支援活動をしている方の商品も合わせて始めた。以前は、普通の派遣社員。
- ②ご近所の方に面白そうなことをやっていると言ってもらえること。お客様との会話。
- ③始めたばかりで不慣れだが、苦労はまだない。
- ④商品が、嗜好品で消耗品という地域密着型スタイル。コミュニケーションの場、情報交換の場にもなれればと思っている。

第三部 交流会



♪参加者の声♪

★ビジネスであろうと、市民活動であろうと、重要なポイントは人にあるように思った。★漠然とした夢が現実になりそう楽しくなってきた。★三鷹を中心に活動される方の生の声が聞けて、人の交流の感触が伝わった。★もっと勉強しなくては。次回があれば参加したい。

開催しました！

‘A catch copy school for civic activity’ was held

■市民活動のための

キャッチコピー塾

～クリエイティブ編～



開催日：10月23日(木)

参加者：12人

講師：畑泰彦氏

(元電通クリエイティブ局勤務
大学講師)

【講座の内容】

日々、膨大な数の広告が流れている中で、瞬時に相手を引きつけ、効果的に意図を伝えるためのキャッチコピーについて学びました。

多数の広告事例で、キャッチコピーのポイントをわかりやすく解説していただき、大衆心理を操作し世の中をうごかす広告の怖さなどの興味深いお話もうかがいました。

★人の脳はポジティブなものに反応する

★なるほどと実感を与える(感情のない言葉は伝わらない)

★ひとつの原稿に1つの要素(つめこみすぎない)

★空間を効果的に

など私たちのチラシ・ポスター作りに役立つ内容が盛りだくさんの講座でした。

◇参加者の声◇

「実際の広告例でポイントがわかりやすかった」「今後のチラシ作成に大いに参考になりました」「業界の裏話なども楽しめました」「プロの仕事の一端を見ることができ興味深かった」「2回シリーズで理論編・実践編があると良い」など

We thought about the business of the next fiscal year!

♥ 来年度の事業をみんなで考えました！



平成20年9月4日(木)に開催したアイデア会議をもとに協働センター企画運営委員のみなさまが来年度の事業を考えまちづくりの樹を作成しました。

受付窓口の隣に展示してありますので、ぜひご覧ください。

Editor's note.

編集後記：はじめての協働センターのおまつりを経験しました。普段色々な分野で活躍されている多くの市民の皆さんが一丸となって、「わっくわく♪秋まつり」にむけ企画から運営まですべてをこなし、そのアイデアとパワーに圧倒されっぱなしでした。そして、おまつり当日も十分に楽しませていただきました。やさしさ、カレーなどの食べ物屋さんにはすべて制覇し、有機野菜や手づくりクッキー、フェアトレードのチョコレートをお土産に、私は機嫌よく家路につきました。

December



12月

*市民活動団体等が協働センターで行うイベント情報

Events.
協働センター
イベント・
セミナー情報

◆心のバリアフリーを考えるつどい

6日(土)午後1時～4時

第1部 基調講演「スポーツはバリアを超えて

～パラリンピックアスリートと伴奏者をつなぐ夢～」

※講演者：福原良英さん(アスリート：マラソン)

第2部 対談「心が、バリアを超えるとき」

第3部 リレートーク「私の三鷹自慢」

◇主催：三鷹市・三鷹市障がい者福祉懇談会

◇申込み：直接会場へ

◇問合せ：地域福祉課：0422-45-1151 内線2618

◆わくわくサポート三鷹「就職活動支援セミナー」

12日(金)午後1時30分～4時 (無料)

◇主催：わくわくサポート三鷹

◇定員：30名

◇申込み・問合せ：わくわくサポート三鷹

Tel 0422-45-8645

◆コーチングミニミニ講座「自分らしい生き方 見つけ！」

13日(土)午後2時～5時 毎月開催 (参加費無料)

～初参加歓迎、おおむね中学生以上から～

◇主催・講師：ジョイフル・コーチング・クラブ(登録団体)

代表 立石功氏

◇申込み：不要(直接会場へ)

◇問合せ：Eメール joyfull.coaching.club@mbr.nifty.com

馬場忠仙さんの 「切手の貼絵展」

毎年
大好評！

展
示
案
内
Exhibitions.

期間：平成20年12月1日(月)
～平成21年2月28日(土)



(財)日本郵便趣協会(JPS)三鷹支部(当センター登録団体)会員の、馬場忠仙さんによる切手の貼絵展を開催します！古切手を貼り合わせて出来上がったとはとても思えないような見事な作品は新聞にも取り上げられ、毎年大勢の皆様にご好評をいただいております。ぜひご覧ください。

町会自治会へニュースレターを配布させていただきます

協働センターニュースレターは町会自治会など地域自治組織に無料で配布させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けさせていただきます。町会自治会の皆様、ぜひご検討下さい。

☐ ニュースレター配布場所

るま・ばぐーす、一圓(ラーメン店)、グラナダ(レストラン)、きものサロンひさみね、ハローワーク三鷹、各コミュニティセンター・市政窓口・図書館、その他市の公共施設

発行日：平成20年12月1日

発行：三鷹市市民協働センター(三鷹市生活環境部コミュニティ文化室)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

Eメール：kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ：http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間：9:00am-9:30pm

受付時間：9:00am-9:00pm

休館日：火曜日(祝祭日は開館し、直近の平日を休館とします。)